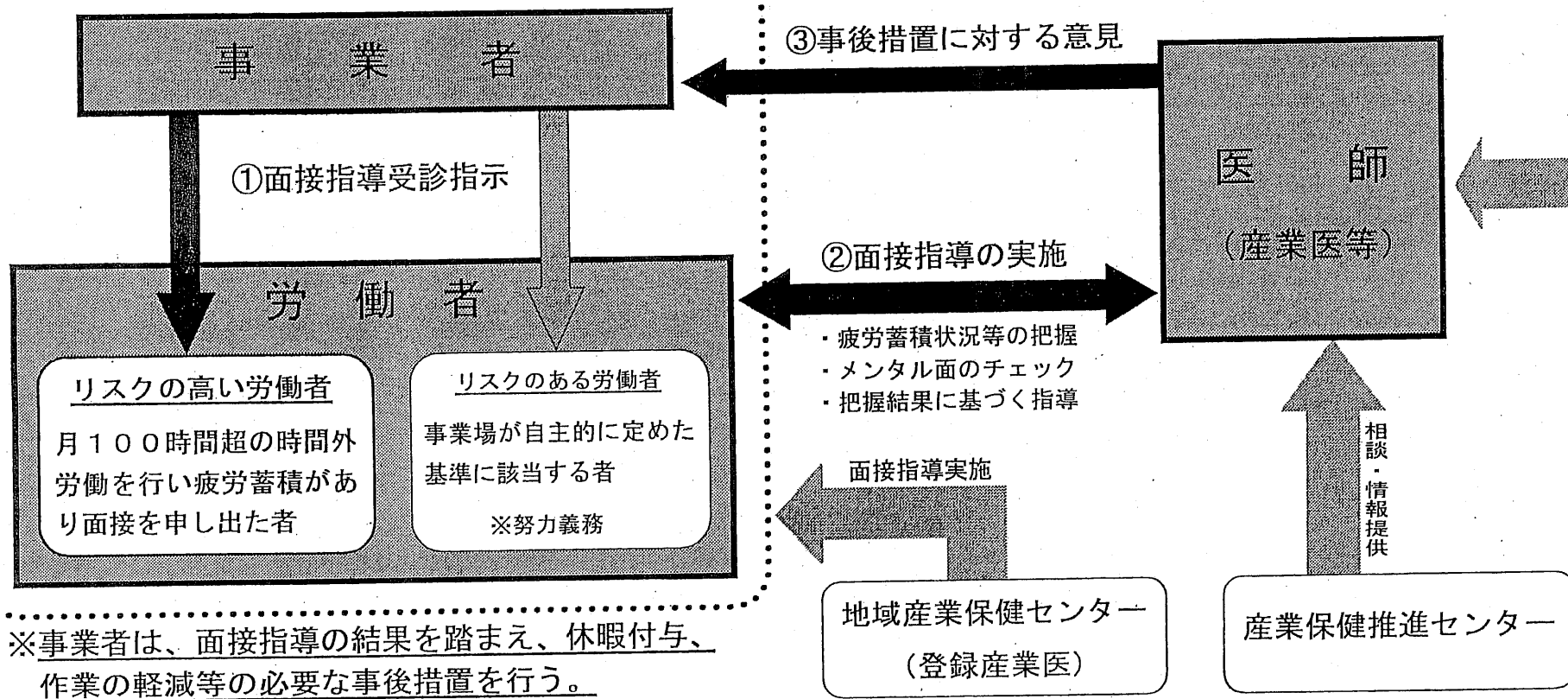


# 長時間労働者等に対する面接指導制度

背景

過労死や脳・心臓疾患が急増 【労災認定：81件（11年度）→ 312件（15年度）】  
 過労自殺・精神障害が急増 【労災認定：14件（11年度）→ 108件（15年度）】  
 6割以上の労働者が仕事に強い不安・ストレス



効果

過労死・過労自殺等の未然防止、早期発見・早期治療

(参考9)

# 化学物質の容器等への表示・文書交付制度の改善について

## 背景

「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム」に関する国連勧告(GHS国連勧告)\*

- ・化学物質の引火性、発がん性等(危険性及び有害性)について、危険・有害性の程度等に応じたどくろ、炎等の絵表示を付すこと、取扱上の注意事項等を記載した文書を作成・交付することなど



- ・APEC域内では平成18年末までの実施(閣僚会議共同声明)
- ・関係省庁が歩調を合わせて制度の改正を検討
- ・化学工業界はGHS国連勧告への対応を要望

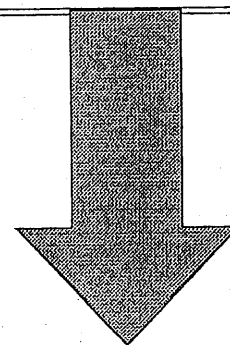
化学物質の危険性・有害性、取扱上の注意等を事前に知らされていなかったことによる爆発・火災等の発生

\*The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

## 労働安全衛生法に基づく表示・文書交付制度

### 現行

- ① 化学物質の有害性(発がん性等)のみを対象
- ② 絵表示がない  
など、GHS国連勧告と相違



### 対応案

- ① 化学物質の引火性等の危険性をも対象に追加
- ② 絵表示の導入  
などにより、GHS国連勧告に対応したものへ改善

厚生労働省発表

平成16年12月21日

厚生労働省労働基準局労災補償部

労災管理課長 及川 桂

課長補佐 久知良 俊二

電話 03-5253-1111 (内線 5591)

夜間直通 03-3502-6734

## 労働者災害補償保険制度の改善について

(労働政策審議会の建議)

労働政策審議会(会長 西川 俊作 慶應義塾大学名誉教授)は、本年10月より労働条件分科会労災保険部会(部会長 保原 喜志夫 天使大学教授)において通勤災害保護制度を中心に労働者災害補償保険制度の改善について検討を行ったところであるが、同部会の検討結果を受けて、本日、別添のとおり、厚生労働大臣に対し、建議を行った。

厚生労働省としては、この建議の趣旨に沿い、次期通常国会への法案提出に向け、法案要綱を作成し、同審議会に諮問する予定である。

労 審 発 第 1 8 7 号

平成16年12月21日

厚生労働大臣

尾辻 秀久 殿

労働政策審議会

会長 西川 俊作

労働者災害補償保険制度の改善について（建議）

本審議会は、標記について、下記のとおり結論に達したので、厚生労働省設置法第9条第1項第3号の規定に基づき、建議する。

記

別紙「記」のとおり。

(別紙)

平成16年12月21日

労働政策審議会

会長 西川 俊作 殿

労働条件分科会

分科会長 西村 健一郎

労働者災害補償保険制度の改善について（報告）

本分科会は、標記について、下記のとおり結論に達したので、報告する。

記

別紙「記」のとおり。

(別紙)

平成16年12月21日

労働条件分科会

分科会長 西村 健一郎 殿

労災保険部会

部会長 保原 喜志夫

労働者災害補償保険制度の改善について (報告)

本部会は、標記について、下記のとおり結論に達したので、報告する。

記

別添のとおり、厚生労働大臣に建議すべきである。